作成日:2012 年 07 月 07 日 更新日:2015 年 01 月 27 日 作成:TETRA ヘルプデスク

【Step3】「WindowsVista、Windows7、Windows8 以上用」端末登録手順

—	目次一	
	端末登録手順	
	I-1. はじめに	
	I-2. TETRA 端末登録	
]	[セキュリティ設定手順	
	II-1. はじめに	
	Ⅱ-2. 信頼済みサイトの登録	
	Ⅱ-3. ポップアップブロックの設定	
	Ⅱ-4. 互換表示の設定(対象:Internet Explorer8、9、10、11)	

- Ⅱ-5. フィルター設定 (対象: Internet Explorer9、10、11)
- I−1. はじめに

この手順書は、Windows Vista、Windows7 及び Windows8 以上での TETRA21 総合システムの端末登録手順を 記載したものです。

※端末登録パスワードは、TETRA21 総合システムを利用するパソコン1 台につき1つ必要です。

(一度登録された端末登録パスワードは、ご利用頂く事ができませんのでご注意下さい)

※管理者(Administrator)権限を持つユーザーでWindowsにログインし、作業実施をお願い致します。

I-2. TETRA 端末登録

 パソコンのデスクトップを表示させ、先程保存した「TTermReg. exe」アイコンを右クリックして 「プロパティ」をクリックします。



②「互換性」タブを選択し、「互換モードでこのプログラムを実行する」と「管理者としてこのプログラムを実行 する」にチェックを入れ、「適用」をクリックし「OK」ボタンで画面を閉じます。



③ 再度、「TTermReg. exe」アイコンを右クリックして「管理者として実行」をクリックします。



<u>ユーザーアカウント制御の画面が出た場合</u>





⑤ 「通信テスト」ボタンをクリックし、「OK」ボタンをクリックします。



⑥ 画面右下の「OK」ボタンをクリックし、"登録しました"のメッセージが表示されましたら、
 同画面の「OK」ボタンをクリックします。



●補足

TETRA 端末登録が完了されたら、デスクトップに保存された「TTermReg. exe」アイコンは 削除して頂いても TETRA21 総合システムのご利用に影響はございません。

引き続き、以下「セキュリティ設定手順」の実施をお願い致します。

セキュリティ設定手順

	注意:他のWEBシステムをご利用の場合、以下設定により一部のシステム(サイト)において正しく動作しなくなる可能性がございます。 恐れ入りますが、お客さまのシステム管理者にご相談の上、設定を実施いただきますようお願いいたします。					
п-	1. はじめに					
	以下の手順は、Internet Exp	olorer (IE) て	でのセキュリ	ティ設定手順を	記載したものです。	
	Internet Explorer のバージ	ョンによって	て、実施頂く	作業が異なりる	ますのでご注意下さい。	
	Internet Explorer のバージ	ョンが ¹ の方	<u>ilt I-2~I</u>	<u>-3 の作業を</u>		
	<u>Internet Explorer のバージョンが8の方はⅡ−2~Ⅱ−4 の作業、</u>					
	Internet Explorer のバージョンが 9、10、11 の方は Ⅱ-2~ Ⅱ-5 の作業 を実施ください。					
	I Eバージョン 作業内容	IE 7	IE 8	IE 9、10、11	○=作業 <mark>要</mark>	
	Ⅱ-2. 信頼済みサイトの登録	0	0	0	×=作業不要	
	Ⅱ-3 . ポップアップブロックの設	0	0	0		
	Ⅱ-4. 互換表示の設定	×	0	0		
	<mark>Ⅱ-5</mark> .フィルター設定	×	×	0]	

Ⅲ−2. 「信頼済みサイト」の登録

(1) Internet Explorer \mathcal{O} [\mathcal{V} - \mathcal{V}] - [\mathcal{V} \mathcal{V} - $\mathcal{$



②「セキュリティ」ー「信頼済みサイト」アイコンを選択し、「サイト」ボタンをクリックします。 インターネット オブション ? ×



③ 「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https)を必要とする」のチェックを外します。

信頼済みサイト	×
このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾー べてに、ゾーンのセキュリティ換定が適用されます。	シの Web サイトす
この Web サイトをゾーン(ご追加する(<u>D</u>):	
	追加(<u>A</u>)
Web サイト(<u>W</u>):	
http://*.jtb.ne.jp	前IB余(<u>R</u>)
http://*.toto.co.jp	
http://1U###	
http://15/.12**	
「」のゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とす	5(<u>S</u>)
	閉じる(©)

④ 以下アドレスを1つ(1行)ずつ入力し、「追加」ボタンをクリックします。

- [http://*.toto.co.jp]
- [<u>https://*.toto.co.jp</u>]

信頼済みサイト このゾーンの Web サイトの追加と削除が べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用さ	ここに <u>http://*. toto</u> 次に <u>https://*. toto.</u>	<u>b. co.jp</u> を入力後、「追加」ボタンを押下、 <u>co.jp</u> を入力後、「追加」ボタンを押下します。
この Web サイトをゾーンに注意加する(D): [http://*.toto.co.jp] Web サイト(W): [http://*.jtb.ne.jp] [http://*.toto.co.jp]	道加(A)	「*」記号は、「Shift」キーを押下しながら 「:」キーを押下すると入力できます。
http://10*** http://15712** このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (ht	▼ tps:)を必要とする(<u>S</u>) 閉じる(<u>C</u>)	

- ⑤ 「<u>http://*.toto.co.jp</u>」と「<u>https://*.toto.co.jp</u>」が追加された事を確認し、
- 「OK」または「閉じる」ボタンをクリックして画面を閉じます。

信頼済みサイト	X
このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾー べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。	-ンの Web サイトす
この Web サイトをゾーン(ご追加する(<u>D</u>):	
	追加(<u>A</u>)
Web サイト(<u>W</u>):	
http://*.toto.co.jp	削除(<u>R</u>)
http://15/12**	
http://172.23.*.*	
□	2(5)
このフーンのウェイにはタイビリーパーの確認(小中に)を必要とり	-91 <u>9</u> /
	開じる(<u>C</u>)

⑥ 再度「信頼済みサイト」アイコンをクリックし、「レベルのカスタマイズ」ボタンをクリックします。



⑦セキュリティ設定画面(信頼されたゾーン)にて、設定項目:[ポップアップブロックの使用]

[ActiveX フィルターを有効にする]以外は、全て <u>"有効にする"</u> を選択します。			
<u>「無効にする」_{項目}</u>	<u>「有効にする」_{項目}</u>		
■[ポップアップブロックの使用] ■[ActiveX フィルターを有効にする]	←左の2 項目 以外全て		

※↑の設定項目が無い場合もあります。その場合は無視して先に進んで下さい。 ※無効にする/有効にするという選択肢が無い項目は、何もする必要はありません。

設定後は、「OK」ボタンをクリックして画面を閉じます。

キュリティ設定 - 信頼されたソーン 	
avce ■ NET Framework ● Loose XAML ● ダイアログを表示する ● 有効にする ● 有効にする ● ズAML ラテクサ アウリケーション ● ダイアログを表示する ● 無効にする ● 無効にする ● 有効にする ● 有効にする ● 有効にする ● 有効にする ● 有効にする ● 有効にする ● 有効にする ● 有効にする ● 有効にする	4
● ダイアログを表示する ● ダイアログを表示する ● 無効にする ● オグにする ● *******	×
*Internet Explorer の再開後に有効になります。 カスタム設定のリセット リセット先(E): 中(既定)	▼ リセッド(E)

⑧ インターネットオプション画面に戻りますので、[OK]ボタンをクリックして画面を閉じます。



Ⅱ-3. ポップアップブロックの設定

① Internet Explorer の「ツール」-「インターネットオプション」をクリックします。



「プライバシー」タブをクリックし、「ポップアップブロックを有効にする」のチェックを外します。
 「OK」ボタンをクリックし、画面を閉じます。

インターネット オブション	? ×
全般 セキュリティ ブライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定	
設定 インターフット ゾーンの設定を選択してください。	-
	" テ
サイト(5 インボート(0 詳細設定(2) 既定(0)	
ボッブアップ ブロック 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	
① (KOかの設定は、シスラ、管理者が管理します。	
OK キャンセル 適用	(<u>A</u>)

Ⅱ-4. 互換表示の設定(対象:Internet Explorer8、 9、10、11)

① Internet Explorer の「ツール」-「互換表示設定」をクリックします。



② 「追加する Web サイト」に"toto. co. jp"が入力されていることを確認し、「追加」ボタンをクリックします。



③ 「互換表示に追加した Web サイト」に^{"toto.} co. jp"が追加されたことを確認します。

「閉じる」ボタンをクリックし画面を閉じます。





Ⅱ-5. フィルターの設定(対象: Internet Explorer 9、10、11)

① Internet Explorer の「ツール」-「ActiveX フィルター」にチェックが付いていない事を確認します。

vw.e-tetra.toto.co.jp/TETR	ジ 🍳 🗕 🖒 🗙 🎯 TETRA Login	×		
示(V) お気に入り(A) 💛	/ール(T) ヘルプ(H)		-	「✔」マークをクリックして、✔を外して下さい。
) Web スライス ギャラ	間覧の履歴の削除(D) InPrivate ブラウズ(I) 追跡防止(K) ActiveX フィルター(X)	Ctrl+Shift+Del Ctrl+Shift+P	A 信報	<mark>ジール(1)</mark> ヘルプ(H) 起発の周囲の削除(D) Ctrl+Shift+Del InPrivate ブラウズ(I) Ctrl+Shift+P
中のサービス状況 連システム・サーヒ	接続の問題を診断(C) 最終閲覧セッションを再度開く(S) スタート メニューにサイトを追加(M)			過熱防止(K) ✓ ActiveX フィルクー(X) 水 ○時間を診断(C) 最終現象: ○可要用(C)
<mark>利用上の注意</mark> ため、TETRAシス させて頂きます。ご ーダイヤル)0120-61	ダウンロードの表示(N) ポップアップ ブロック(P) SmartScreen フィルター機能(T) アドオンの管理(A)	Ctrl+J	合、	Reference State
・エクスブローラ(Inte P以降、Windows7 ま、9.0(IE9.0)まで。	互换表示(V) 互换表示設定(B)			^{アドオン} 国検表示(国検表示()
を行って頂かなけれ <u>F順に従って「互換ま</u> マスクバーの(32bit版	ごのフィードの購読(F) フィード探索(E) Windows Update(U)	*	h.	ごのフィードの開読(F) フィード探索(E) → Windows Update(U)
強化についてのお	F12 開発者ツール(L)			F12 開発者ツール(L)
ムのログイノに関す	インターネット オプション(0)			インターネット オプション(0)

端末登録及びセキュリティ設定作業は完了です。本手順書を閉じ、Step4の作業を行って下さい。